

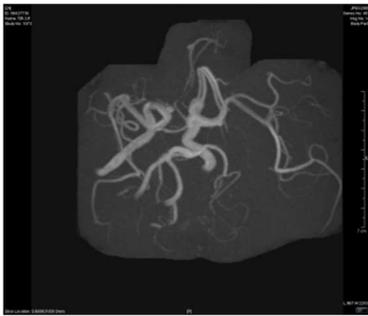
より有益な「新世代 脳ドック」のご案内

ご家族とご自分のこれからのために、
体の健康診断だけでなく御自身の「脳の健康状態」も一度は確認されることをお勧めします

脳ドックで何がわかるのでしょうか **MRI および MRA 検査により以下の疑問が解決します**

① 発症前脳疾患(無症候性脳梗塞、未破裂脳動脈瘤、腫瘍など)の有無がわかります

脳動脈瘤などの血管病変が疑われる所見が出た場合は、今回**新たに導入した 3D ビューワ**により脳血管を立体動画に変換し面談でお示しし、追加検査なく最終診断まで完了させます。この機能により確定診断のための二次検査（造影 CT やカテーテル検査など）がほぼ不要になりました。



←従来の MRI (MRA) 画像



新世代 3D MRA 画像→

② 加齢による脳の形態変化の確認や認知症の予知ができます

加齢変化の評価以外、物忘れが気になりだす 50 歳以降の方は MRI オプションの**新たな VSRAD 検査**をお受けになると「心配のない物忘れ」と「アルツハイマー病などの初期認知症」の鑑別が可能です。

③ 初期の脳疾患を迅速・正確に診断

日常的な不安（物忘れ、バランス感覚低下、言葉のもつれ、慢性頭重感など）をお持ちの方は脳疾患が隠れていないか心配を払拭できます。

頸動脈超音波(エコー)検査とは

脳梗塞の原因の約 20%が頸部頸動脈の動脈硬化性病変が原因とされています。

超音波検査で頸動脈の動脈硬化の程度や血流の状態を知ること、脳血管障害や心臓疾患の予防が可能になります。高血圧や生活習慣病をお持ちの方には現在不可欠の検査です。

血圧脈波(動脈硬化)検査とは

※オプションでの取り扱いです(要予約)。

上下肢の血圧測定値から実年齢と比較した全身の動脈硬化の程度や末梢血管の血流状態が的確にわかります。動脈硬化の程度は脳・心臓・腎臓あらゆる臓器の加齢や隠れ疾患を表します。

検査結果のご報告について

専門医からの詳細な報告書に検査結果画像のプリントを添付してお届けいたします。

また、所見ありの方は面談をお受けいただき、ご一緒に検査結果の画面を見ながら専門医が直接ご質問にお答えいたします。精査治療を要する疾患が見つかった場合は病院のご紹介をいたします。

ファイエスラド VSRAD

(早期認知症の診断支援システム)のご案内

アルツハイマー病は尋常ではない物忘れで気づかれ、発症の15年以上も前にすでに脳内特定部位の細胞変化が始まっています。一方で、最近新薬の開発が目覚ましい認知症薬はより早期に投与することでより効果を期待できることが分かっています。つまりより早く診断することが最重要です。

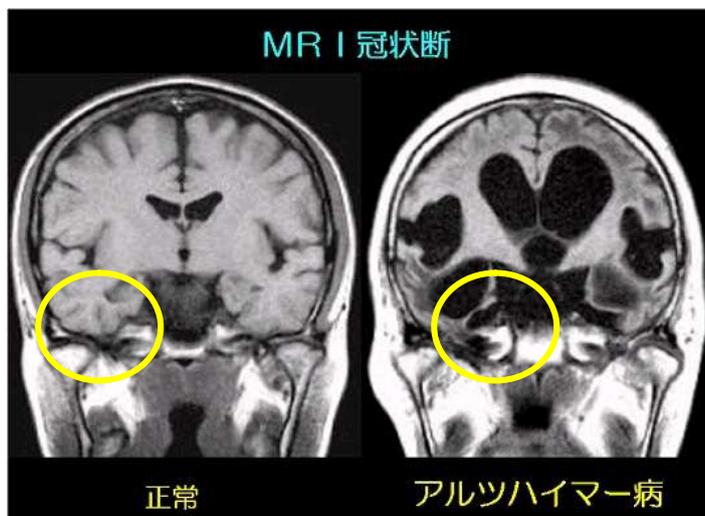
アルツハイマー病では単なる加齢による脳萎縮と異なり、大脳の内側深部にある「海馬」といわれる部分を選択的かつ早期に萎縮を起こします。今回、通常のMRIの画像を「新たに開発された分析ソフト」で解析することにより「海馬」の容積の病的な減少を検出し、早期の重要な認知症の鑑別診断が出来るようになりました。この検査の有用性は多くの学会・論文で確認されています。

これが **VSRAD 検査** です。

VSRAD 検査結果で、従来の脳ドック所見(MRI や MRA)とあわせて、

- ① 加齢による誰でも共通の物忘れ
- ② 無症候性脳梗塞(脳血管障害)による記憶力低下
- ③ ごく初期のアルツハイマー病
- ④ アルツハイマーの前段階といわれる MCI(軽度認知症)
- ⑤ 正常圧水頭症・慢性硬膜下血腫など手術で治る認知症

…………… などの区別が可能です。



海馬の萎縮

ご親族に認知症の方がいらっしゃる方や日常生活・お仕事の上で、物忘れ・記憶力低下を自覚される方には将来の人生設計のためにもお勧めします。(50歳以上の方が対象)

検査自体は従来の頭部MRI検査とまったく同じで造影剤もお薬も使いません。

検査結果: シンプルでわかりやすい解析結果レポートをお届けいたします。

報告書あるいは面談で、お1人ごとに適切な今後の医療アドバイスをいたします。

事前のご予約が必要となります。 ご希望の方は脳ドックの追加オプション検査として承ります。(2,500円(税抜) 2,750円(税込))

尚、ご契約内容に記憶力検査(500円(税抜)550円(税込))が含まれていない場合は、正確な診断を行うためにも追加されることをお勧めします。